



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン経済 (12月23日～26日)

1. 石油大臣の発言 (24日付イーラーン紙)

ガーセミー石油大臣は、「米国および欧州が科した制裁は、原油市場からイランのプレゼンスを低下させ、原油輸出を妨げるための最後の手段であり、2012年7月からはイラン産原油を輸送するタンカーに対しての保険付保が出来なくなったことにより、イランの石油セクターによって厳しい状況が作り出された。しかし我々はこの苦境を乗り越え、再び原油輸出を行っている」と述べた。

2. 失業率 (24日付ケイハーン紙)

イラン統計センター発表の2012年夏の数値によると、20～24歳の失業率は29.8%であり、各世代別で最も深刻である。うち、男性が24.8%、女性は48.5%となっている。25～29歳の失業率もまた、22.5%と高い結果となった(注:同時に発表されたイラン全体の失業率は12.4%)。

3. 補助金合理化に関するエネルギー大臣の発言 (24日付ジョムフーリーイエ・エスラーミー紙)

ナムジュー・エネルギー大臣は、「補助金合理化実施後、全ての政府組織、軍隊、大工場による電気代および水道代の未払い額は20兆リヤル(公定レート換算で1億6,000億米ドル)に達した。最大の問題はこれら組織における公益費予算の不足にある」と述べた。

4. イラン国営南部石油会社の参加債発行 (23日付ケイハーン紙)

NISOC (National Iranian South Oil Company, イラン国営南部石油会社) 総裁は、イラン中央銀行の許可の下、同社初となる参加債7兆5,000リヤル(公定レート換算で約6億米ドル)を発行することを明らかにした。調達する資金は油ガス田開発に充当する。

5. 市場における偽造米ドルの流通 (23日付ハムシャフリー紙)

物品・両替密輸対策本部次官は、市場で偽造米ドルの流通が増加していることを認めた上で、「国民と両替商は、偽造通貨の流通を食い止めるため自分たちが扱う外国為替に十分注意するよう求める」と述べた。

## 6. ガソリン補助金の削減 (25 日付テヘラン・タイムズ紙)

石油省が運営するシャーナー通信によると、2013 年 1 月 20 日より 1,800cc 以上の自動車を保有するイラン人に対するガソリン補助金をカットすることが発表された。現在、レギュラーガソリンについては、月間 60 リットルまで 1 リットル当たり 4,000 リヤルで購入できるが、それ以上購入する場合は 7,000 リヤルとなっており、今回の措置では 1,800cc 以上の国産および輸入自動車(新車)には低価格のガソリンが割り当てられなくなる見込みである。

## 7. 債権発行額 (25 日付テヘラン・タイムズ紙)

2012 年 3 月からの 6 カ月間で、イランは約 39 兆リヤル(公定レート換算で 32 億米ドル相当)の債権を発行した。イラン中央銀行のサーデギー副部長によると、昨年[ヒジュラ太陽暦(イラン暦)1390 年(西暦 2011 年 3 月 21 日~2012 年 3 月 19 日)]イランは 92 兆リヤル(75 億米ドル相当)の債権を発行し、47 兆リヤル分売り上げた。現在、市場では約 300 兆リヤル分の既発債が出回っている。2012 年 5 月にイラン中央銀行のバフマーニー総裁は、本年[ヒジュラ太陽暦(イラン暦)1391 年(西暦 2012 年 3 月 20 日~2013 年 3 月 20 日)]中に、国内生産の補助および流動性抑制を目的として、250 兆リヤル分の債権を発行すると述べている。

## 8. 製造および雇用に関する指標の下落 (26 日付ドンヤーイエ・エグテサード紙)

国会研究所の報告書によると、2011 年 10 月~2012 年 10 月までの 98 の産業分野における製造および雇用に関する指標は、それぞれ、40.3%および 36.5%下落した。主な理由としては、「原材料および生産設備の供給不足」「キャッシュフローおよび金融資本の供給不足」「外貨不足」が挙げられている。同報告書にはさらに、原材料価格が 112%上昇していると記されている。本年[ヒジュラ太陽暦(イラン暦)1391 年(西暦 2012 年 3 月 20 日~2013 年 3 月 20 日)]は既に 566 の生産施設が同様の問題で閉鎖されている。

---

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799